



いづれかの健康・省エネ住宅推進協議会は1月27日、第2回住宅省エネルギー設計技術講習会を開催しました。

講習会の事務局を担当した高知県中小建築業協

地域ニーズ

住宅省エネ設計 技術講習を開催

き、約40人が受講した
(写真)。

国が2013年度から住宅の省エネルギー基準を改正したことを受け、この講習会では、断熱など外皮性能にかかる設計ノウハウと、施工技術的重要性、設備における基礎知識を習得した。高知工科大学システム工学科群の田島昌樹准教授とcr oss建築設計事務所の萩野裕一代表がテキストに基づいて説明した。講習終了後には修了考査を行い、合格者に修了証を発行した。

建通新聞

高知

発行所 建通新聞社

四国支社 高松市築地町13-5
〒760-0061 電話(087)835-1900
香川支局 電話(087)835-1900
徳島支局 電話(088)623-5666
高知支局 電話(088)883-1161
愛媛支局 電話(089)932-8866
<http://www.kentsu.co.jp/>
新聞定価6ヵ月 27,000円(税込)

©建通新聞社 2014

発行紙
東京／神奈川／静岡／中部／大阪
岡山／香川／徳島／愛媛

会の立道和男会長は「20年から全ての建物が新しい省エネ基準での義務化となる。机上の空論で、設計上はなっていても現

場がなってなければ大変な問題となる。設計と施工の技術を確実に習得してほしい」と呼び掛けた。